

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2019/7/5
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社NTTデータ・アイ
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1990
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 29年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒162-0824 東京都新宿区揚場町1番18号 飯田橋ビル
	事業所数(国内、国外)		必須 国内:1 (6事業部)	
	主な事業所の所在地		必須 東京都	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 情報処理システムの「企画、設計、開発および販売」・「ソフトウェアおよびハードウェアの開発、販売、賃貸」・「運用および保守の受託」・「建設工事」、電気通信事業等
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 岩井 利夫
			代表者写真	選択 記述有り(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥48,629,997,000(平成30年4月1日～平成31年3月31日)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 ¥100,000,000(平成31年3月31日現在)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
17	決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述有り(*)
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係 株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)
19	取引関係 大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述有り(*)
20	取引関係 主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述無し(*)
21	取引関係 所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述無し(*)
- コンプライアンス				
22	組織体制 コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述無し(*)
23	組織体制 専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述無し(*)
24	文書類 情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称 上記の文書類の経営陣による承認の有無	必須○	セキュリティ管理マニュアル 有り
25	文書類 勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無	選択	記述無し(*) 記述無し(*)
26	文書類 ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無	必須	有り、ヘルプデスクルール定義書 有り
- サービス基本特性				
27	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	かがやきぶらん® II
28	サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦) サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	必須	2005/12/26 有り、2007年5月31日
29	サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30	サービス内容 サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	簡単に安心して利用できる介護給付費請求ASPを低価格で提供「かがやきぶらん® II」は初期投資・年会費が不要なASPサービスのため、事業所様のコスト負担を軽減化します。また、法改正の都度のコストのご負担もないほか、セキュリティの高いデータセンターでデータを管理することで、セキュリティも十分確保します。さらにきめ細かなヘルプデスクで事業所様をサポートすることで、事業所様の事業運営に寄与いたします。 かがやきぶらん® IIは簡単な入力で、介護保険業務が運用できる介護保険制度対応ASPです。 介護レセプト作成、ケアプラン作成、国保連伝送、利用者請求等の一連の介護請求業務の運用の他、金融機関と連携し、代金回収、早期債権資金化サービスを提供するインターネットサービスです。 金融機関様向け提供サービス「報酬債権ファクタリング業務支援『ファイナンスプラス』」とデータ連携が可能。介護事業者様と金融機関様の情報共有がシームレスになります。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
37		解約時ペナルティ	必須	解約時違約金はありません。 (1) 当社への申込及び通知内容等に虚偽があったことが判明した場合 (2) 支払停止又は支払不能となった場合 (3) 手形又は小切手が不渡りとなった場合 (4) 差押え、仮差押え若しくは仮処分があったとき又は競売の申立があった場合 (5) 破産手続開始、会社更生手続開始又は民事再生手続開始の申立があった場合 (6) 本規約に違反し、当該違反に関する書面による催告を受領した14日以内にこれを是正しない場合 につき、会員への事前の通知若しくは催告を要することなく、本サービスの利用契約の解除を行うことができるものとします。その場合も利用契約解除時(月末時)までに生じた料金及び消費税相当額を当社に支払うものとします。
		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り: 利用契約を解除する場合には、当社が定める方法により、当社にあらかじめ利用解除の旨及び利用契約解除月を通知するものとします。当該通知を当社が会員から受領した場合に、会員が通知した利用解除月の末日をもって、利用契約を解除とします。
39		サービス稼働設定値	必須	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値 100.0% ※対象期間: 2018/7/1~2019/6/30
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		サービス種別のパターン番号: 1 稼働率の対象参照値: 99.5%以上
		サービス停止の事故歴		サービス停止件数: 0件
40		サービスパフォーマンスの管理	選択	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法) 記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法) 記述有り(*)		
41		サービスパフォーマンスの増強	選択	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要 記述有り(*)
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称 記述有り(*)
43		個人情報の取扱い	必須	利用規約の個人情報保護規定に、「個人情報をサービス運営及び、会員からの問合せに対する調査・解析時等のために利用するものとし、目的外利用をしてはならないこと」を記載し、確認いただいています。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	毎日行っています。
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	10世代バックアップ
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	SLA有り
49	サービス利用量	利用者数 (申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示))	選択	記述無し(*)
50		代理店数 (申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数)	選択	記述有り(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア 主要ソフトウェアの名称	必須	かがやきぶらん® II
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	「かがやきぶらん® II」は、介護保険法に対応した介護請求ASPサービスであり、初期投資・年会費が不要で、法改正の都度のコストのご負担もないほか、セキュリティの高いデータセンターでデータを管理することで、セキュリティも万全です。さらにきめ細かなヘルプデスクで事業所様をサポートすることで、事業所様の事業運営に寄与いたします。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社NTTデータ・アイ
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法 標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	5分毎に実施しています。
		障害時の利用者への通知時間		障害の内容により、メールやお知らせ欄などより迅速にご連絡方法で通知しています。
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP
57	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	毎日更新している。
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	ログ取得: 有り 保存期間: 90日間 ※伝送用サーバは1ヶ月間
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	AP動作に影響を与える可能性があるため、パッチ内容を考慮した上で十分な確認試験を行い適宜更新する。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- ネットワーク				
60	回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者との間のユーザ接続回線は責任を負いません。 ただ、IDCへ状況確認を行うなど可能な限りの対応いたします。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	常時接続高速回線(ADSL、光ファイバーなど)
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコンOS Windows 10 Windows 8.1 Windows 7
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer 11以上 SSL使用
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	ファイアウォール設定済み
64		不正侵入検知	必須	有り
65		ネットワーク監視	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ログインID、パスワードにて認証
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り SSLサーバ証明書を取得
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	専用建物でない。
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	日本(中国地方)
73		耐震・免震構造	耐震数値	耐震数値 免震構造や制震構造の有無	必須
	耐震構造となつているため、ない。				
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り、万が一の停電時・電源切り替え時は蓄電池から電力を供給します。蓄電池にて30分程度供給可能なためその間に自家発電装置に切り替えます。
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	万が一に備え、2ルート確保しています。
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り、非常用電源として自家発電機を有しています。給油無しの状態でも1日連続稼働が可能。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り、機器への影響の少ない、ハロンガスによる無水消火設備を完備しています。
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り、火災発生時もサーバをしっかりと守るための設備(火災通報設備、非常放送設備も備える)が整っています。
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り、避雷設備を完備しています。
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	直撃雷対策をおこなっているためなし。
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り ICカードログにて記録、毎月ログを入手し不正侵入の確認を行っています。ICカードログは1年以上保管しています。センタ従事者以外がマシン室に入室する際には、コンピュータ入退室記録票に記入いただけます。こちらについても1年以上保管します。
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		監視カメラ有 稼働時間 24時間365日でマシン室内の要所(扉前、メイン通路等)を監視しています。映像は1年以上保管しています。
			個人認証システムの有無		有り ICカードにて個人認証を行っています。
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	保管管理手順書の有無	必須	常に施錠されている専用ラックあり。媒体はそれの中に保管しており、毎日の定期巡回にてラック施錠確認も行っています。
		有り			
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0025-0808, サービス名称: かがやきぶらん® II, 事業者名称: 株式会社NTTデータ・アイ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	当社の連絡先 電話番号: 0120-584-489 FAX番号: 03-3536-6030 WEB: www.kagayakiplan2.com ○入会前の料金やサービス内容等へのご質問についてお答えさせていただきます。 ○また、入会いただいたお客様へはヘルプデスク電話番号をご連絡し、操作方法へのご質問へもお答えします。
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		有り 詳しくはかがやきぶらん® II HP (www.kagayakiplan2.com) の「取扱代理店」ページをご覧ください。」
	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	月曜日から金曜日の10時~18時(祝祭日、年末年始は除く)
		メンテナンス実施時間		電話対応のため、メンテナンスは発生しません。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位: %)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	入会前の料金やサービス内容等から入会後の操作方法へのご質問まで幅広く対応しております。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、メール等
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長化構成、負荷分散機能により、サービスダウンしない(万が一サービスダウンした場合にもお客様に可能な限り影響を与えない)仕組みを整えています。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	かがやきぶらん® II 利用規約に記載しております。
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	入会後に会員専用ページにて定期メンテナンス日や毎日のシステム停止時間をご連絡しています。
		告知方法		利用規約、会員専用ページ「はじめての方のひろば」、お知らせ欄
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。